

周南地域の野犬問題への対策について

1 これまでの取組

(1) 野犬の捕獲（県）

①捕獲体制

- 通報アプリ等の情報を活用した巡回調査、捕獲の実施
- 周南緑地周辺に加え、市内の苦情地域や被害発生地域での捕獲の実施
- 県と市で連携した合同捕獲の実施
- インターネットを利用した大型囲い檻の遠隔捕獲システムの活用
 - ・自動給餌器、動体検知機能向上、バッテリー性能向上等の改良を加え、令和7年3月に周南環境保健所に5セット配備

②捕獲実績

年度	周南市内全域			うち周南緑地		
	成犬	子犬	合計	成犬	子犬	合計
平成30年度	120	630	750	12	176	188
令和元年度	165	676	841	59	245	304
令和2年度	105	608	713	28	232	260
令和3年度	73	439	512	9	176	185
令和4年度	143	370	513	38	133	171
令和5年度	102	182	284	19	90	109
令和6年度	64	92	156	22	43	65
令和7年度	21	11	32	10	0	10

※令和7年度：6月末までの数

(2) 野犬への餌やり行為の対策（市）

①餌やり禁止パトロール

- 回数 [R6年度] 日中：204回、早朝・夜間：20回
[R7年度] 日中：49回、早朝・夜間：11回（～R7.6）
- 結果 [R6年度] 指導9回（内、文書指導1回）、餌回収26回
[R7年度] 指導1回（～R7.6）、餌回収15回

②公園・墓地内の管理強化（野犬が棲みにくい環境づくり）

大迫田共同墓地及び周南緑地の草刈り

(3) しゅうなん通報アプリ（野犬情報通報機能）の配信（市）

- 情報は周南環境保健所と共有し、野犬捕獲や餌やり行為への対策に活用

(4) 野犬対策への県民の理解促進と気運醸成に向けた取組（県・市）

- 啓発活動、ホームページ等による情報発信
- 周南緑地周辺の自治会連合会長との意見交換会の開催
- 必要に応じて野犬対策について説明会を開催
- 中学校への出前講座の実施（R7.6.9、R7.7.15）

(5) 野犬対策情報交換会の実施（市）

- 緑地公園の管理者、県及び市で情報交換等を実施（R7.7.11）

2 譲渡活動への支援（市）

(1) 捕獲又は保護された犬の譲渡活動の補助

- 補助金額 10,000円
- 実績 [R6年度] 36件、[R7年度] 13件（～R7.6）

(2) 保護犬・猫の不妊去勢手術に対する補助金

- 補助金額 10,000円
- 実績 [R6年度] 犬0件、猫138件、[R7年度] 犬3件、猫28件（～R7.6）

成果と課題

◆取組成果

- 野犬の成犬について、合同捕獲や遠隔捕獲システムの運用により効果的に捕獲
野犬の子犬について、パトロールで繁殖状況を調べ、保護
- 野犬への餌やり行為について、パトロール等により、効果的に指導
- 捕獲数の減少や、パトロールの実態、地域住民の声から、野犬の生息数は減っていると推測
- R6 年度の出前講座により、市内の中学生が「人間が餌を与えることで野犬が地域に住みつくこと」などを学習

◆課題

依然として、市内各所での野犬の目撃等の情報があり、捕獲やむやみな餌やり禁止に向けた対策の強化が必要

3 今後の取組・対策

(1) 野犬の捕獲（県・市）

- 新たに導入した遠隔捕獲システムによる捕獲の実施
- 通報アプリの情報等を活用して、生息状況等を把握し、集中捕獲等の実施

(2) むやみな餌やり禁止に向けた対策（県・市・警察）

- 通報アプリの情報等を活用した効果的・広域的な餌やり禁止パトロールの実施
- 餌やり行為を特定するための情報収集と行為者への厳正な指導・注意の実施
- 妨害行為者に対する警察との連携
- 地域との連携強化（餌やり情報の共有）

(3) 咬傷事故発生時の対応（県・市・警察）

- 事故状況への実態調査
- 周辺住民への説明、注意喚起
- パトロールの強化、集中捕獲の実施

(4) 野犬が棲みにくい環境づくりのための草刈り（市）

- 野犬目撃情報等を参考に、棲みかとなる可能性が高い場所を選定し草刈りを実施

(5) 野犬情報の収集と共有（県・市）

- 「しゅうなん通報アプリ」の野犬通報情報を県と共有
 - ・野犬の目撃時間、場所等の情報を分析し、野犬捕獲に活用
 - ・通報場所等を示した地図情報をホームページで公開し、注意喚起
- 学校内及び周辺の野犬目撃情報について、学校関係者と情報共有及び注意喚起

(6) 野犬対策への県民の理解促進と気運醸成に向けた取組（県・市）

- 啓発活動、ホームページ等による情報発信
- 地元説明会、意見交換会等の開催
- 中学校への出前講座の実施